

□平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報 位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。

事務事業名	鴻野山地内配水管布設工事(新設)	補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input checked="" type="checkbox"/> 決まっている (平成 34 年度まで) <input type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	水道事業会計	款	1	項	2	目	1	事業	1
担当部	都市建設部	担当課	水道課	担当係	管理	係	作成者	前島 淳	内線(電話番号)	23-1881	シート作成日	H30.10.10	部長決裁日	H30.10.16		
位置付けられている計画等	<input type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input checked="" type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称:)		根拠法令及び市条例等 <input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: 水道法) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input type="checkbox"/> 市の条例・要綱・規則等 (名称:)													

2 事務事業の目的 当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。

現状課題	本地域は、鴻野山地内における工業団地地域であり、現在給水管による水量不足等を勘案するとともに、消防水利の観点からも消火栓の設置が未整備のため火災発生時の消火活動にも支障が予想されるため、この度新たに配水管を整備するものである。	誰・何を対象に 現在、個別で給水管を引き込みをしている工場や民家への給水を本管を通すことにより安定供給することができる。	どのような方法・手順で 全体の延長が880mほどあるため、単年度の施工では断水などの影響も考えられるため、4か年計画を予定している。	望ましい状態	水道を利用している方すべてに、安全な水道を安定供給すること。また、消火栓を設置することにより、火災の際の消火活動に支障が出ないようにする。
------	---	---	---	--------	---

3 事務事業の主たる成果指標 数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。

指標名		単位	m	目標値	880	目標年次	平成 34 年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	水道未整備区域の配水管布設延長
-----	--	----	---	-----	-----	------	----------	-------------------------------------	-----------------

4 事務事業の実績 ① 当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。

年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度							
	業務名	活動量	業務名	活動量	業務名	活動量						
事務事業を構成する主な業務	①		①		①							
	②		②		②							
	③		③		③							
	④		④		④							
	⑤		⑤		⑤							
	⑥		⑥		⑥							
	⑦		⑦		⑦							
	⑧		⑧		⑧							
	⑨		⑨		⑨							
	⑩		⑩		⑩							
	⑪		⑪		⑪							
	⑫		⑫		⑫							
目標値に対する実績値		m	目標値に対する実績値		m	目標値に対する実績値		m				
決算額	計	円	内訳	特定財源	円	内訳	特定財源	円	内訳	特定財源	円	
				一般財源	円		一般財源	円		一般財源	円	
	(住民一人あたりの行政コスト)		円	(住民一人あたりの行政コスト)		円	(住民一人あたりの行政コスト)		円	(住民一人あたりの行政コスト)		円

5 担当者評価 ② 実施したことによる成果や問題点を記入してください。

成果	成果内容
問題点	

6 担当部長及び担当課長評価 ③ 担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。

事務事業の方向性

拡充 現行どおり 縮小 休止・廃止

評価理由

7 実施計画 ④ 今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度						
事業内容	配水管布設工事設計業務委託費……2,690千円 ・配水管布設工事費(総延長880m)及び消火栓設置工事費(4基) 配水管布設工事費……11,970千円 ・PE管φ100布設工事……220m ・消火栓設置……1基	配水管布設工事費……11,150千円 ・PE管φ100布設工事……220m ・消火栓設置……1基	配水管布設工事費……11,040千円 ・PE管φ100布設工事……220m ・消火栓設置……1基						
予算額	歳出	計	14,660 千円	歳出	計	11,150 千円	歳出	計	11,040 千円
		特定財源	千円		特定財源	千円		特定財源	千円
	歳入	一般財源	14,660 千円	歳入	一般財源	11,150 千円	歳入	一般財源	11,040 千円
		計	14,660 千円		計	11,150 千円		計	11,040 千円

8 財務アドバイザーの見解

9 行政改革懇談会(市民)の意見

10 最終評価(行政改革推進本部) ⑤

事務事業の方向性

拡充 現行どおり 縮小 休止・廃止

評価理由

11 事務事業の改善理由 ⑥ 実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。

事業内容